



宮崎市立佐土原小学校 4年生

景観教室レポート



「景観（けいかん）」とは、海、山、川などの自然、建物、道路など、私たちが目にするま^{9カ}ちの姿です。また、ま^{ふんい}ちの雰囲気や文化・歴史など、心に残るものも景観です。

佐土原小学校では、平成24年10月・11月に、(社)宮崎県建築士会の皆さんの協力のもと、4年生（44名）を対象とした景観教室を計3回おこないました。景観を学ぶことで自分たちのまちについて知り、将来のま^みちの姿について考えました。

第1回「景観を知る」 10月29日（月）1・2時間目

■ 景観に関する基本的な学習

前半は「景観とは何？」という内容で建築士会の工藤さんより、景観についての基礎的な授業が行われました。

★授業のポイント

景観をつくっているもの：自然・建築物・看板・産業（農業や工業）・芸術・歴史・・・



建築物（県庁本館）



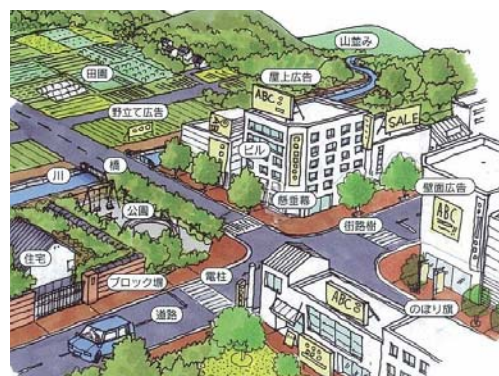
自然・道路（ヤシの並木道）



産業（田野町の大根やぐら）

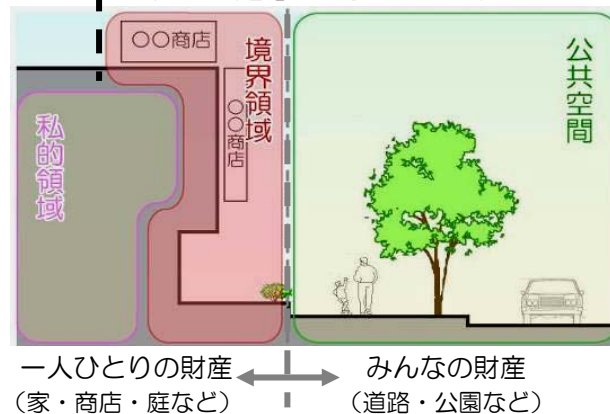


歴史（高岡町の石垣と武家門）



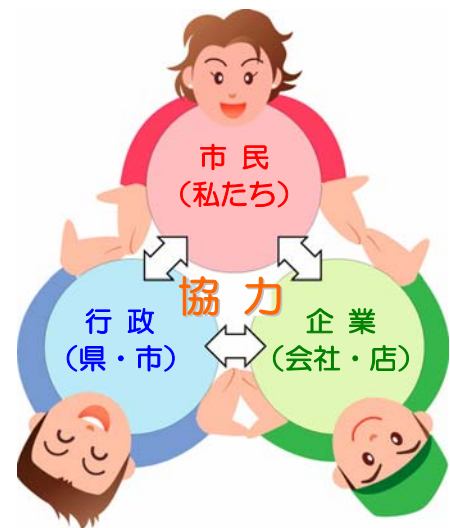
まちにはどのようなものがある？

景観では、みんなの空間
（道路から見えるはんい）



景観 = みんなの宝もの

- ・まちの顔・特色
- ・みんなで力をあわせてつくるもの・・・まもるもの



授業をしていただく建築士会の工藤さん



景観クイズでみんな元気に答えています。

■ マインドマップづくり

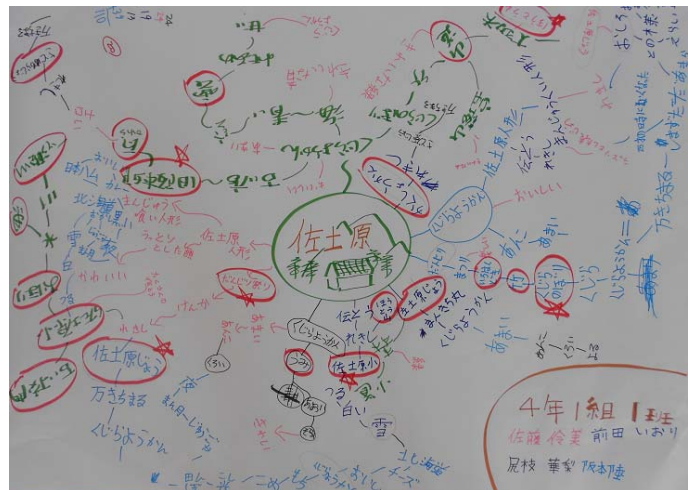
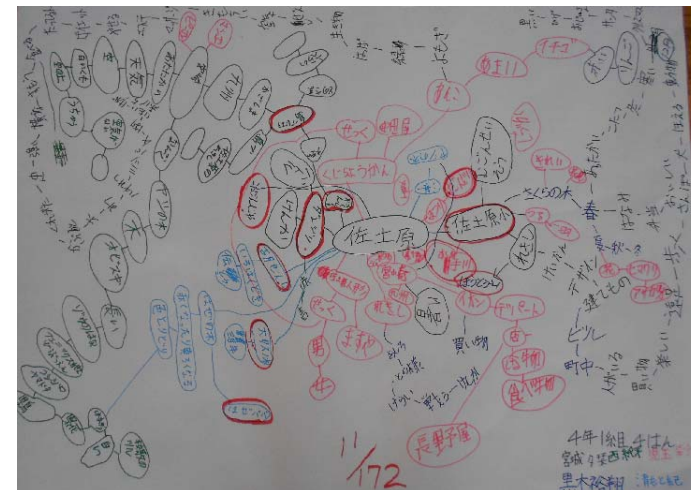
後半は、「マインドマップ（連想図）」づくりです。マインドとは「心」、マップは「地図」。つまり、佐土原について心の中で思っている言葉を地図のように自由に書いて、佐土原のイメージをふくらませます。その結果、各班100～200個くらいの言葉を書き出してもらいました。そして、たくさんの言葉の中から、「これぞ佐土原」という言葉を各班1個ずつえらんでもらいました。



みんな、がんばってどんどん書いています！！



班ごとの発表



出来上がったマインドマップ。「佐土原」で思いつく言葉をたくさん書いてもらいました！
佐土原といえば・・・鶴松館（かくしょうかん）、だんじり（まつり）、鯨のぼり、佐土原人形・・・

第2回「景観を調べる」

11月7日（水）3・4時間目

■ 「景観探検隊」のまち歩き調査

景観教室、第2回目はまち歩きです。

いつも見慣れている小学校周辺のまちなみを観察し、「好き、大切にしたい、守りたい、残念な」景観を探しました。

建築士会の皆さんと一緒に楽しく調査した結果、これまで気づくことのなかった新たな発見がたくさんありました。

★まち歩きの目的

- ・心に残っている景観を実際に見なおしてみよう。
- ・見なおした景観を地図の上に整理してみよう。

★景観探検隊

- ・隊長：探検調査の責任者（工藤さん）
- ・班長：班の責任者（児童）
- ・顧問：道案内とカメラ（大人）
- ・調査員：メンバー全員 心に残る景観をチェック



まち歩きの様子。まちの人たちや動物ともふれあい、楽しいまち歩きとなりました。
まち歩きの後は、班ごとに気付いたことをまとめて発表しました。

★まち歩きで見つけた色々な景観



佐土原小学校の正門



綺麗な木製の塀



旧阪本家住宅（商家）



昔ながらの排水路

★まちあるきのまとめ①

まず、まち歩きルートをマップに記載し、「好き、大切にしたい景観」を選び記入していきました。



★まちあるきのまとめ②

そしてその中から「好き、大切にしたい景観ベスト3」とその理由を記載し、みんなで発表しました。



一生懸命佐土原のことを考え発表しました。

みんなで話しあった結果をリーダーが発表してくれました。「佐土原」というキーワードをうまく使った発表が多く、景観教室で「景観」というキーワードを知り、まち歩きをすることで「好き、大切にしたい景観」についてみんなにわかりやすく話してくれました。

第3回「景観を考える」

11月14日（水）5・6時間目

■「紹介したい景観」をピックアップ

まち歩きした際に撮影した写真をもとに、佐土原小学校周辺の見どころについて「紹介したい景観」としてピックアップし、紹介したい理由とともにまとめ、発表しました。



どの写真がいいか、さどわらっ子が一生懸命考え、選び中・・・



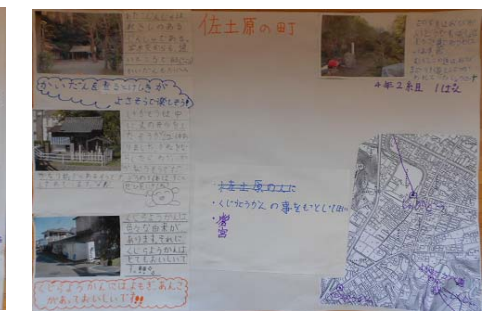
まとめたものを上手に発表してくれました。



■ みんなの想像する「将来の佐土原」ってどんな佐土原？！

「紹介したい景観」の発表をもとに、佐土原の「景観マップ」を作成しました。

みんなで佐土原の将来を考え、「こうあってほしい景観」「自分達がどうあれば良いか」を考えました。



■ 景観教室のまとめ

「景観マップ」の題名は様々で、「佐土原の自慢」や「佐土原の景観のすすめ！」、「見つけた！！佐土原町の光」など、みんな景観教室を通して佐土原をもっと好きになってくれました。

★景観教室を終えて…皆さんの感想（一部を紹介します）

- ・私たちは初めて景観という勉強をしたけど、とても分かりやすく教えてくれたので楽しくできました。これからはまちの景観を大切にしていきたいです。そしてこれからも景観をみつめていきたいです。
- ・佐土原町の事をチラシにして、佐土原町にはたくさんの景観があって、自然や歴史があると分かりました。そしてこの佐土原町の景観を宮崎市の人やいろいろな人に、この事をよく知ってほしいと思いました。
- ・景観のことをいろいろ教えてくれた先生たち本当にありがとうございました。私たちも佐土原の景観をいろいろな町の人たちに知ってもらいたいです。

■ 佐土原小学校のみなさんへ

佐土原小学校の周辺には、歴史や文化、風土を感じる景観がたくさん残っています。昔の人も見たであろう景観や残したい景観を、皆さんと一緒に発見し、どうしたいかを考えることができました。佐土原小学校の皆さんが、難しい課題に真剣に取り組み、考え、まとめる姿がとても印象的でした。景観教室を通して、地元をみる目が少し変わったかな！と期待をさせていただきました。何気なく過ごしている日常の風景ですが、案外近いところに宝物が眠っているものです。今回の景観教室を通して生徒さんが発見したことや感じたことを、地域の大人の方々にも是非見ていただきたいと思いました。小さな積み重ねが、将来の景観やまちづくりに大きくつながっていきます。景観教室を通して、生徒さん達がまちづくりに関わったことは、とても素敵なことだなと感じました。ありがとうございました。

宮崎県建築士会 工藤 登紀子